

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)峰尾棟高齢者福祉施設新築工事	階数	地上3F
建設地	相模原市緑区相原2丁目676-1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2016年12月26日
敷地面積	2,652 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業㈱厚木支社
建築面積	786 m <sup>2</sup>	確認日	2016年12月26日
延床面積	2,120 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業㈱厚木支社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境 外来待合、居室の昼光率を高く設定	Q2 サービス性能 壁長さ比率:共用部・2F0.1以上0.3未満、住居部・居室0.1以上0.3未満	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数20%以上としている
LR1 エネルギー LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率=80%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される